

◎社会科の入試問題について

①は地理分野、②は歴史分野、③は公民分野を中心に出题しており、各大問 25 点ずつの配点としています。1～2 行の文章で答える記述問題では、部分点を設けています。

① (地理分野)

問1 東京駅から新大阪駅に向かう際に、富士川、天竜川、木曾川、揖斐川の順に通過します。よって正解は **B→C→D→A** です。

問2 (1) 正しいのは **C** です。 **A** は「カルデラ」、 **B** は「若狭湾」、 **D** は「対策はとられていない」という部分がそれぞれ誤りです。

(2) 正解は「霞ヶ浦」です。漢字指定の問題ですので、正しい漢字での解答のみ正解とします。

問3 正解は **A** です。 **B** は渥美半島、 **C** は甲府盆地について説明しています。また、 **D** は「あじ」の養殖はしていません。

問4 ①は金属の割合が他の工業地帯と比べて高いので阪神工業地帯と判断します。②は機械の割合が非常に高いので中京工業地帯と判断します。よって③は京浜工業地帯と判断できます。正解は **F** です。

問5 (1) ①は魚介類、肉類などの食料品の輸入額の割合が高いことから東京港と判断します。②は自動車、自動車部品の輸出額の割合が高いことから名古屋港と判断します。③は集積回路の割合が高いことから関西国際空港と判断します。よって正解は **A** です。

(2) 航空機での輸送に適しているのは、価格が高く小型で軽量なものです。③の表中では、集積回路や医薬品がこの条件に該当します。問題文中に「品目名をあげて」とあるので、品目名がない場合は減点になります。

問6 (1) 問題文中の7府県とは、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、滋賀県、京都府、大阪府です。 **X** に該当するのは、神奈川県、静岡県、大阪府の3府県です。 **Y** に該当するのは、神奈川県、愛知県、滋賀県の3県です。

(2) **A** は岐阜県、 **B** は滋賀県、 **C** は兵庫県、 **D** は石川県、 **E** は岡山県、 **F** は茨城県の伝統的工芸品です。よって、この7府県でつくられていない伝統的工芸品は、 **C・D・E・F** です。

② (歴史分野)

問1 【資料1】から、男性より女性のほうが圧倒的に多いことが分かります。【資料2】から、租は男女にかかり、調・庸は男性にかかることが分かります。これらのことから、成人男性に課される調や庸から逃れるために、女性の登録を増やしていたことが考えられます。

- 問2 正解は**C**です。干鰯や油かすは購入して使われることが多く、金肥とよばれました。**A**は「千歯こき」、**B**は「江戸時代から」、**D**は「享保の改革」という部分がそれぞれ誤りです。
- 問3 正解は「紀貫之」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。
- 問4 正解は**B**です。公事方御定書は江戸時代に出されたものです。
- 問5 正しいのは**A・B**です。**C**は「文永の役」ではなく文禄の役、**D**の延暦寺焼打ちは織田信長によっておこなわれました。
- 問6 ①の大日本帝国憲法の発布は1889年、②の民撰議院設立建白書の提出は1874年、③の国会開設の詔が出されたのは1880年です。したがって、②→③→①の順になり、正解は**D**です。
- 問7 ①は、一遍は踊念仏によって教えを広めたので誤文です。②の空海は、中国で密教を学んだ後、金剛峯寺を開き、真言宗を日本に広めました。よって正解は**C**です。
- 問8 正解は**D**です。**A**は打製石器に加えて、磨製石器が用いられました。**B**の縄文土器は、低温で焼かれ、厚手で黒褐色です。**C**の縄文時代にまじらないに用いられたのは土偶です。
- 問9 正解は「平治の乱」です。後白河法皇の近臣たちの勢力争いに、武士がそれぞれ加担しました。
- 問10 阿波は現在の徳島県、土佐は高知県、伊予は愛媛県、讃岐は香川県にほぼ一致します。よって、え→う→あ→いの順番で訪れたと考えられ、正解は**E**です。

3 (公民分野)

- 問1 ①は軍隊の指揮権は天皇のみが持っていました。②は内閣は天皇の輔弼機関であり、③は手本にしたのはドイツ(プロイセン)の憲法でした。よってすべて誤文なので、**H**が正解です。
- 問2 正解は**B**です。成人年齢の規定は民法にあります。
- 問3 臨時国会は、内閣が必要と認めたとき、または衆参いずれかの議院の総議員の4分の1以上の要求があったときに召集されます。よって、**X**には「内閣」、**Y**には「4」が入ります。
- 問4 正解は**A**です。**B**は裁判員裁判は地方裁判所のみでおこなわれます。**C**は「地方裁判所」、**D**は「簡易裁判所」という部分がそれぞれ誤りです。
- 問5 正解は**A**です。日ソ共同宣言の調印は1956年の出来事です。
- 問6 **【資料】**は、憲法改正の手続きについて定めた日本国憲法第96条の規定を図式化したものです。**C**が正解です。
- 問7 正解は**C**です。法律案は委員会で審議されたのち、本会議で採決されます。

問8 社会権としてふさわしいのは**A**です。**B**は請求権、**C**は新しい人権、**D**は自由権です。

問9 「地方自治は民主主義の学校である」とは、イギリスの政治家であるブライスが示したもので、身近な問題を扱う地方自治に取り組むことによって、民主政治に参加する姿勢が少しずつ育つという考え方です。このような内容であれば正解です。

以上